

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	新型コロナ対策で、外出が長期間規制されグループホーム内だけの生活を余儀なくされている状況。体操や歩行運動は毎日行っているが、施設外に出るとふらつき、歩行能力が低下している利用者様が増えている。	下肢筋力の低下を防止し、春の外出行事をめざして、しっかりと歩いて楽しんで頂きたい。	①グループホーム内での体操・歩行運動の実施（毎日） ②声掛けをして、座りっぱなしの防止を図る 1時間に1回は、立ったり、歩く等の軽運動をする。（毎日） ③スロープでの歩行運動の実施（2/W程度） ※出来ない方は個別の運動プログラムを実施(毎日)	6か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。